

2009年11月6日

報道関係各位

エクソンモービル有限会社
広報渉外部

2009年度エクソンモービル児童文化賞・音楽賞 贈呈式を開催

エクソンモービル・ジャパングループ(代表:W. J. ボガティ)は、10月29日(木)、2009年度エクソンモービル児童文化賞・音楽賞贈呈式を紀尾井ホールにて開催しましたのでお知らせいたします。

本年7月にリリースしました通り、本年度の受賞者は次の方々です。(敬称略)

第44回 エクソンモービル児童文化賞 受賞者

神宮 輝夫 (じんぐう てるお) 児童文学研究者・翻訳家

第39回 エクソンモービル音楽賞 受賞者

邦楽部門	藤舎 呂船 (とうしゃ ろせん)	邦楽囃子
洋楽部門 本賞	大野 和士 (おおの かずし)	指揮
洋楽部門 奨励賞	趙 静 (ちょう ちん)	チェロ

贈呈式にて受賞者へは、エクソンモービル有限会社 代表取締役社長／東燃ゼネラル石油株式会社 代表取締役常務取締役の W. J. ボガティ(ダブリュー・ジェイ・ボガティ)よりそれぞれトロフィーと副賞賞金200万円が贈られました。

贈呈式の後、音楽賞受賞者による記念公演会が開催されました。邦楽部門の藤舎呂船氏は「山月」及び「雛鶴三番叟」の演奏を、洋楽部門奨励賞の趙静氏はショスタコービッチの「チェロ・ソナタ 二短調作品40」等の作品の演奏を、また洋楽部門本賞の大野和士氏は「指揮者の仕事」のタイトルで講演を行いました。さらに、同ホールのロビーにて、児童文化賞の神宮輝夫氏の受賞記念展が行われ、「よい物語を求め続けて」のタイトルで、氏の研究・著作・翻訳作品の数々と元ゼミ生の方々の著作をご来場の皆様にじっくりとご覧いただきました。

記念公演会および記念展は、いずれもご来場の方々より大変好評を得ることができました。また、記念公演会の後、同ホールにてレセプションパーティーが開催されました。

エクソンモービル・ジャパングループは、企業も社会を構成する市民の一員であるという考えから、事業を行う全ての地域において「良き企業市民」であることを常に目指しています。これらの賞を通じ、日本の児童文化や音楽の発展に貢献して参りたいと考えております。

以上

この件に関するお問合せ先:

エクソンモービル有限会社 広報渉外部 (TEL:03-6713-4400)



紀尾井ホール舞台にて

左から

音楽賞洋楽部門本賞受賞者

音楽賞洋楽部門奨励賞受賞者

音楽賞邦楽部門受賞者

児童文化賞受賞者

エクソンモービル有限会社 代表取締役社長

東燃ゼネラル石油株式会社代表取締役常務取締役

大野和士 氏

趙 静 氏

藤舎呂船 氏

神宮輝夫 氏

W. J. ボガティ